



報道発表資料の配付日時 2月27日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度ICT活用種馬鈴しょ生産実証事業に係る 報告会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では種馬鈴しょ生産における病株抜き取り作業の負担軽減を図るため、ICTを活用した生産技術の実証事業を実施しており、今般、今年度の取組結果等を紹介する報告会を次のとおり開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和5年(2023年)3月3日(金) 13:30～15:30</p> <p>2 開 場 北海道立道民活動センター かでの2・7 8階 820研修室 (Web併催)</p> <p>3 参集範囲 生産者、農業協同組合、農業協同組合連合会、市町村、他</p> <p>4 内 容 (1) 令和4年度ICT活用種馬鈴しょ生産実証事業について (道農政部生産振興局農産振興課) (2) 実証結果報告 (NTTコミュニケーションズ(株)、実証協力農家) ※詳細は別添開催要領のとおり</p>		
参 考			
報道(取材) に当たって のお願い	<p>○当日の積極的な取材をお願いします。</p> <p>○当日取材は、マスクの着用等ご協力いただくとともに、発熱や風邪症状等がある場合は、取材を控えていただくよう、お願いします。</p> <p>○取材いただける場合は、当日会場にお越しく下さい。</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	:(場所)	
	同時レク	:	
担 当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課(担当者:豊口、成田) TEL ダイヤルイン 011-204-5434(内線 27-709)		

令和4年度 ICT 活用種馬鈴しょ生産実証事業に係る報告会 開催要領

1 趣 旨

種馬鈴しょは、植物防疫法に基づく検査が義務づけられており、病株抜き取り作業が負担となっていることから、その軽減を図るため、道では ICT を活用した生産技術を実証する取組を実施しており、今般、道内の種馬鈴しょ産地への情報提供のため、今年度の実証結果の報告会を開催する。

2 日 時

令和5年（2023年）3月3日（金）13：30～15：30 （開場：13：15～ ）

3 場 所

かでの 2・7 820 研修室（8階） ※web（zoom）併用

4 主 催

北海道農政部

5 参集範囲

生産者、農業協同組合、農業協同組合連合会、市町村 他

※定員 100 名（会場）定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

6 次 第

(1) 開会挨拶 13：30～13：35

北海道農政部 生産振興局長 新井 健一

(2) 令和4年度 ICT 活用種馬鈴しょ生産実証事業について 13：35～13：50

北海道農政部生産振興局農産振興課 主幹 豊口 享志

(3) 実証結果報告 13：50～14：50

NTT コミュニケーションズ(株)

ドローンサービス部門第一グループ 主査 中川 宏 氏

(4) 種馬鈴しょ生産における ICT の活用について 14：50～15：15

吉田農場 代表 吉田 昭一 氏

(5) 質疑応答 15：15～15：30

(6) 閉会 15:30

7 新型コロナ対策

(1) 会場内の感染防止策として、密集の回避等へご協力いただくとともに、手指消毒、マスクの着用等、「新北海道スタイル」の遵守にご協力願います。

(2) 1つおきに空席を配置し、密にならないよう配慮しますので、ご承知願います。

8 Web で参加される方へ

資料及び Zoom の ID・パスワードをメールで事前送付しますので、出席者報告時に必ずメールアドレスをご記入願います。